

「OSSの団体っていろいろあってよくわかんない」…ですよね



2018年8月3日

溝口 (OBCI/OSSコンソーシアム/他いろいろ)

自己紹介

● 溝口則行

● システムインテグレータ (TIS) 在職

- 昔は江坂に本社 & データセンターがありました

● 第二次AIブーム (と言われる時期に), Lispでビジネスアプリを書いていたヘンタイ

● 静岡出身 → 京都に6年 (でも30年前) → 今は千葉県

● いつの間にか, OSS諸団体にたくさん関わってる

- どこに関わってるかはこの後で...

● OSS以外では, IPA (情報処理技術者試験) とか, 詳しく書けないとことか, お堅い系も

この話をしようと思ったきっかけ…

- **よく間違えられます。**

- 頭文字がみんな「0」なので、そりゃ間違えるわなあ。

- 何をやってるのかわからん。たしかに。

- **だいたい東京ばっかやん**

- …ごめんなさい。そのとおり。

- **とはいえ、**

「できれば知って欲しいなあ」

が正直な気持ち

テーマとは関係ない話

某Slerの広報ページの中に...

みうらじゅんがIT用語を1コマ漫画で解説!



source ? sauce ?

#general

←使い方を間違ってる気も

- “特定のジャンル”に特化していない団体

OBCI = オープンソースビジネス推進協議会

オープンソースビジネス推進協議会

<https://obci.jp/>

OSSの力でユーザー企業のビジネスに新たな価値をご提供します！

[お問い合わせ](#)



[メルマガお申し込み](#)

OBCIについて
[About us](#)

導入事例
[CaseStudy](#)

運営情報
[Activity](#)

イベント情報
[EventInfo](#)

入会案内
[Admission](#)

オープンソースビジネス推進協議会

Opensource Business Creation Initiative

OBCIは
オープンソースの力で
ユーザー企業のビジネスに
新たな価値をご提供します。

Topics

[\[イベント\] 8月3日\(金\)、4日\(土\)「オープンソースカンファレンス2018 Kyoto」に出展いたします！](#)
(2018/06/29) **new!** OBCIは、8月3日(金)、4日(土)に行われる「オープンソースカンファレンス2018 Kyoto」に出展いたします！セミナーでは「オープンソース入門」とTIS社による「自律的運用に向けた第一歩～運用現場にあふれる情報をデータ化し機械的に学習できる状態に～」の豪華2本立て講演を行います。詳細・お申し込みは[こちら](#)から！

[\[イベント\] ThinkITにて、4月25日\(水\) OBCIプレミアムセミナー「2018年知っておきたい次世代テクノロジーとOSS」のレポートが掲載されました！](#)(2018/05/31) OBCIプレミアムセミナー「2018年知っておきたい次世代テクノロジーとOSS」について、ThinkITへレポートが掲載されました。セミナーにご参加いただき

更新情報

- ▶ [8月3日\(金\)、4日\(土\) オープンソースカンファレンス2018 Kyoto へ出展いたします！](#)
- ▶ [ThinkITにて、2018年度 OBCI プレミアムセミナーのレポートが掲載されました！](#)
- ▶ [5月19日\(土\) オープンソースカンファレンス2018 Nagoya へ出展いたしました！](#)

OBCI = オープンソースビジネス推進協議会

<https://obci.jp/>

OBCIプレミアムセミナー

「2018年知っておきたい次世代テクノロジーとOSS」

毎年恒例のOBCI主催プレミアムセミナー、今年も開催が決定いたしました！

今年度は、量子コンピューティング・ブロックチェーン・AR/VR/MR・コンテナ管理など、既にビジネスとして動きだしている新しいテクノロジーを最新の事情を踏まえて解説いたします。

ぜひ、ご参加ください。

本セミナーが、皆さんの今後のビジネスのヒントになれば幸いです。

皆様のご来場を心よりお待ちしております！

満員御礼！お申し込み受付は終了いたしました。



▼セミナー資料は以下からダウンロードしていただけます▼

① [「量子アニーリングや周辺技術の研究開発の現状と展望」.pdf](#)

[\(早稲田大学グリーン・コンピューティング・システム研究機構 主任研究員\(研究院准教授\) 田村 賢一氏\)](#)

② [「VRとARは何をもたらすのか～実現する未来と2018年の状況～」.pdf](#)

[\(株式会社Mogura 代表取締役 Mogura VR編集長 久保田 瞬氏\)](#)

③ [「ブロックチェーンの限界を超える」.pdf](#)

[\(一般社団法人ビヨンドブロックチェーン 代表理事 斉藤 賢爾氏\)](#)

【開催概要】

◆日時：2018年4月25日(水) 13:00～17:00 (受付開始)

◆場所：[ベルサール東京日本橋](#)

トップページ

OSSコンソーシアムとは

部会活動

メールマガジン

部会&セミナー開催情報

お問い合わせ

オープンソース
ソフトウェアを
通じてビジネスに加速を



AI IoT Robotics Automotive
部会



オープンCOBOLソリューション
部会



NICTオープンソース基盤部会
開発基盤部会



教育ICT部会



クラウド部会



データベース部会



東海支部



ビジネスアプリケーション
部会



分散コンピューティング部会

Facebookもチェック 

Pick Up 情報

[7/2]OSSコンソーシアム第10回総会のご案内

OSS之助(おすのすけ)をよろしくお願いします



記念講演概要

<https://www.osscons.jp/>

■ 「OSSとしての仮想通貨・ブロックチェーン」

講演者：Japan Digital Design株式会社

Chief Technology Officer (CTO) 楠 正憲 様

ブロックチェーンの実用化へ向けた課題と、仮想通貨規制を巡る論点

Japan Digital Design

ossとしての仮想通貨・Blockchain

Japan Digital Design株式会社 CTO
ISO/TC307 国内委員会 委員長
楠 正憲



フォーラム会員企業専用

- 会員専用ドキュメント (ログインにはフォーラム入会時に配布されたアカウントが必要となります)

フォーラム組織について

- 目的と組織
- ニュースリリース
- 資料一覧
- 会員一覧
- 入会案内
- 団体ロゴ
- 関連組織

活動成果・部会活動など

全体活動

- ⊕ クラウド技術部会
- ⊕ ビッグデータ部会

日本OSS推進フォーラム

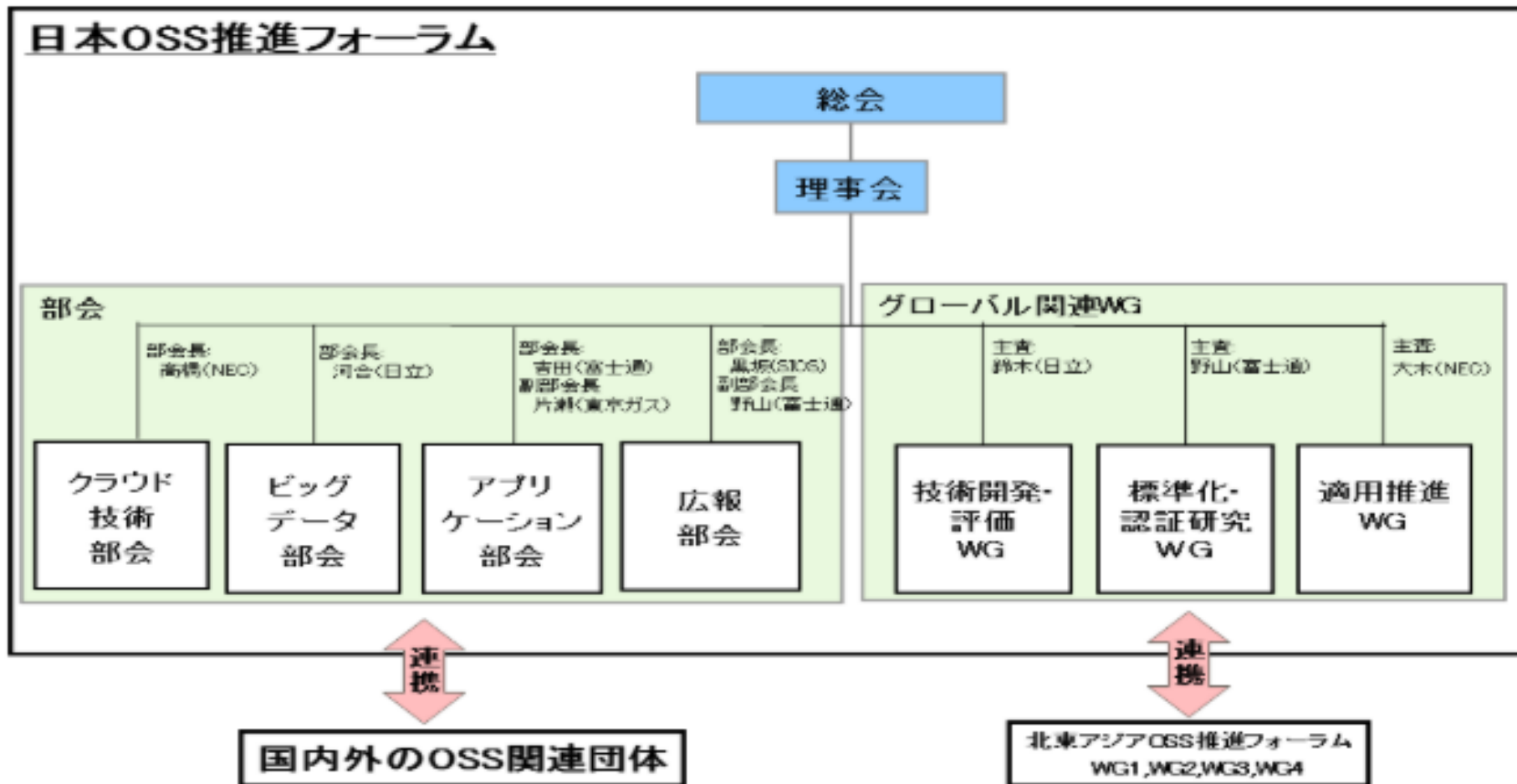


第5回 日本OSS推進フォーラム 総会を開催

News

<http://ossforum.jp/>

日本OSS推進フォーラム



<http://ossforum.jp/>

#random

←絶対に使い方を間違ってるな

- 特定のジャンルやOSSの団体は、
たっつくさんありますが…

私に関わっているものだけピックアップ

PGECcons = PostgreSQLエンタープライズコンソーシアム



PGECcons
PostgreSQL Enterprise Consortium

Japanese | English

検索

▶ ホーム ▶ コンタクト ▶ サイトマップ ▶ Login

MENU

- ▶ ホーム
- ▶ お知らせ
- ▶ プレスリリース

PostgreSQL エンタープライズ・コンソーシアム

本団体は、PostgreSQLがエンタープライズの業務システムに適用できるようにするため、PostgreSQL本体および各種ツールの情報収集と提供、整備などの活動を通じて、ミッションクリティカル性の高いエンタープライズ領域へのPostgreSQLの普及を推進することを目的として設立された団体です。

<https://www.pgecons.org/>

OpenAM コンソーシアム

【お知らせ】

OpenAMを維持・発展させ、さらに普及させていく理念にご賛同して頂ける企業様を募集しています。開発ワーキンググループやユーザーワーキンググループなど各チームでの情報交換会などもございます。

是非、お気軽に応募ください。

→クリック (<https://www.openam.jp/info>)

OpenAMコンソーシアムは、オープンソースのシングルサインオン製品であるOpenSSOと、その後継製品であるOpenAMの普及促進や情報交換を目的とした任意団体です。



OpenAMコンソーシアム Facebookページを公開しました！

» [Facebookページはこちら](#)

OpenAM

<https://www.openam.jp/>

IaC活用研究会

#3

SIの労働生産性向上を目指す、ITエンジニアのためのコミュニティ「IaC活用研究会」(第3回)

🕒 2018-07-17 (火) 18:30 - 20:30

Google カレンダーに追加

<https://iacc.doorkeeper.jp/>

OSS運用管理勉強会

オープンソースソフトウェアの運用管理ツールを企業システムで利活用するための情報交換と情報発信を目的とした非営利団体です

[OSS運用管理勉強会について](#)

[活動メンバー及び参加について](#)

[勉強会開催情報](#)

[お問い合わせ](#)

OSS運用管理勉強会について

OSS運用管理勉強会は、「Zabbix」をはじめとしたオープンソースソフトウェアの運用管理ツールを企業システムで利活用するための情報交換と情報発信を目的として、2013年7月に設立された非営利団体です。

OSS運用管理勉強会では、OSS運用管理ツールの各製品、情報収集の目的に応じて設定した「ビジネス分科会」「テクニカル分科会」をはじめとする各種分科会での勉強会を定期的を実施します。

- OSS運用管理ツールの導入事例に関する情報
- OSS運用管理ツールの効率的な運用ノウハウ
- 有効な周辺ツールに関する技術情報

勉強会開催一覧

[9/12 【セミナー】クラウド時代のIT運用管理 - OSSツールは商用ツールに追いついたか？](#)

[4/20 第10回 OSS運用管理勉強会](#)

[12/3 第9回 OSS運用管理勉強会](#)

[7/27 第8回 OSS運用管理勉強会](#)

[1/19 第7回 OSS運用管理勉強会](#)

本日！ 16:15～ 【宣伝】

オープンソースカンファレンス 2018 Kyoto

2018-08-03 (金) 16時15分

豪華2本立て『オープンソース入門』『自律的運用に向けた第一歩 ～運用現場にあふれる情報をデータ化し機械的に学習できる状態に～』

ツイート いいね! 0 B!

講師：吉田 行男(OBCI理事)・池田 大輔(TIS株式会社)

担当：オープンソースビジネス推進協議会 (OBCI)

レベル：入門編

対象者：OSSの動向を知りたい方。運用管理の改善に取り組んでいる方。

前提知識：特になし

【オープンソース入門】

近年、益々重要性を高めるオープンソース。企業で導入・検証されているOSSの最新動向と最近のトレンドを解説します。

【自律的運用に向けた第一歩 ～運用現場にあふれる情報をデータ化し機械的に学習できる状態に～】

運用現場には非常に多くの情報が活用されずに眠っています。

(報告のためだけに利用され、同じような調査・検討作業に追われる現状になっていませんか?)

そういった情報をどのように活用できる「データ」として扱うか、データを活用することでどういった世界に向かうのか、TISでの取り組み内容をまじえてご紹介します。

特定のサービスやツールの紹介ではなく、運用者が普段どういった思考プロセスを辿るか、それに対してどのようにデータ分析が活用できそうかを一緒に考えるきっかけになれば幸いです。

OSCの人気テーマ
(特に東京では)

OSC初発表ネタ
(仲間募集中)

各OSS団体と、
本日16:15からのセミナーをよろしく